

臨床データ利用のお願い

1. 研究機関名、研究者の氏名等

研究題名	静脈栄養施行患者の脂肪乳剤投与速度の実態調査
研究機関名	JA 愛知厚生連豊田厚生病院
研究責任者氏名・職名	豊田厚生病院 薬剤部 藤井里奈
個人情報管理者	豊田厚生病院 コンプライアンス責任者

2. 当該研究の目的、意義

栄養療法を行う上ではエネルギー量だけでなく糖・脂質・タンパク質のバランスを考慮する必要があります。総投与エネルギーのうち、脂肪の摂取量は20～30%とされています。脂肪は1gあたり9kcalと効率のよいエネルギー源となるだけでなく、日本静脈経腸栄養学会ガイドラインでは脂肪乳剤の投与について肝機能障害ならびに脂肪肝発生予防に有用であり、また必須脂肪酸欠乏予防として推奨されています。しかし、その認知度は低く積極的な投与には至っていません。また、人工脂肪粒子を効率よく利用するためにガイドラインでは体重当たりの投与速度が推奨されています。

そのため今回、薬剤部と栄養サポートチームが連携して脂肪乳剤投与推進及び投与速度の適正化に向けて活動することとなりました。

3. 方法、期間

調査は以下に示す方法で行います。

2013年9月から2016年2月の期間中に脂肪乳剤を開始された方又は中心静脈栄養を開始された方を対象に、体重、脂肪乳剤投与歴などの臨床データを調査します。

登録内容は、体重、脂肪乳剤投与歴などの臨床データが主たるもので、患者さんに特に医学的な危険は生じません。またデータは連結可能ですが、データを匿名化することにより、プライバシーに十分な配慮を行うため、この方面の不利益もございません。貴重な患者さんの個人情報、**「個人情報保護法」**および**「疫学研究に関する倫理指針」**などの各種法令に基づいた院内規定を守ったうえで管理させていただいております。

4. 同意について

今回このような調査を行いますが、通常診療で用いられるデータのみを使用し、改めて採血や検査を追加することはありません。さらに詳しい説明をご希望される場合、あるいは個人の臨床データの利用を御希望されない場合は担当者までご連絡下さい。

連絡先 豊田厚生病院 TEL 0565-43-5000 (代表)

平成 27 年 3 月 2 日